



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 東亜道路工業株式会社
コード番号 1882
代表者（役職名） 代表取締役社長
問合せ先責任者（役職名） 執行役員経理部長
半期報告書提出予定日 2025年11月7日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所

東

URL <https://www.toadoro.co.jp/>

（氏名） 森下 協一
（氏名） 戸倉 克夫
TEL 03-3405-1812
配当支払開始予定日 2025年12月2日

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	51,459	△4.5	406	129.3	552	71.8	469	△22.1
2025年3月期中間期	53,881	6.0	177	△71.9	321	△59.7	602	23.7

（注）包括利益 2026年3月期中間期 703百万円（－％） 2025年3月期中間期 △38百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	10.19	—
2025年3月期中間期	13.04	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	81,392	53,322	63.7
2025年3月期	90,721	56,931	61.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 51,810百万円 2025年3月期 55,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
	—	—	—	90.00	90.00
2025年3月期	—	—	—	90.00	90.00
2026年3月期	—	45.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	45.00	90.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	127,000	0.3	6,500	29.6	6,600	26.8	4,100	△0.7

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	50,394,730株	2025年3月期	50,394,730株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	4,183,192株	2025年3月期	4,116,599株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	46,111,240株	2025年3月期中間期	46,231,173株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	12
生産、受注及び販売の状況	12

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、企業の設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、エネルギー価格の高騰や地政学的リスクの高まりなどの影響により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

政府によるインフラ投資や防災・減災対策の継続的な実施に加え、グリーン・トランスフォーメーション（GX）やデジタル・トランスフォーメーション（DX）関連の政策支援も寄与し、建設投資は底堅く推移いたしました。

一方で、原材料価格や人件費、燃料費の上昇が続いており、コスト管理の徹底や工事の効率的な運営を通じた収益確保が、引き続き重要な経営課題となっております。こうした厳しい事業環境の中にあっても、当社グループは中期経営計画に基づき、将来の事業基盤の確立に向けた成長投資および人材育成への取り組みを継続しており、持続的成長と企業価値の向上を目指しております。

このような状況下におきまして、当社グループの当中間連結会計期間における受注高は68,171百万円（前中間連結会計期間比19.6%増加）となり、売上高は51,459百万円（前中間連結会計期間比4.5%減少）となりました。

損益につきましては、営業利益は406百万円（前中間連結会計期間比129.3%増加）、経常利益は552百万円（前中間連結会計期間比71.8%増加）となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は469百万円（前中間連結会計期間比22.1%減少）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建設事業

当中間連結会計期間における受注高は46,457百万円（前中間連結会計期間比34.1%増加）となりました。完成工事高は29,745百万円（前中間連結会計期間比5.6%減少）となり、セグメント利益は340百万円（前中間連結会計期間比62.6%増加）となりました。

②建設材料等の製造販売・環境事業等

当中間連結会計期間における売上高は21,713百万円（前中間連結会計期間比2.9%減少）、セグメント利益は1,276百万円（前中間連結会計期間比20.6%増加）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産合計は、81,392百万円となり、前連結会計年度末と比較して9,329百万円の減少となりました。主な要因は、現金預金が1,839百万円、受取手形・完成工事未収入金等が10,850百万円減少したこと等によりです。

負債合計は、28,069百万円となり、前連結会計年度末と比較して5,721百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等が1,166百万円、短期借入金2,500百万円、未払法人税等が995百万円減少したこと等によりです。

純資産合計は、53,322百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,608百万円の減少となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益469百万円の計上、株主配当金4,165百万円の支払いにより利益剰余金が3,697百万円減少したこと等によりです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、アスファルト等の原材料価格の動向が不透明ではありますが、建設事業、建設材料等の製造販売・環境事業等とともに第3四半期以降においては順調な進捗が見込めるため、現時点におきましては、2025年5月9日に発表いたしました業績予想の内容に変更はございません。今後の業績推移に応じて修正が必要になった場合は適切に開示してまいります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,308	10,468
受取手形・完成工事未収入金等	37,232	26,381
電子記録債権	2,575	2,102
未成工事支出金	1,263	3,890
商品及び製品	974	1,052
仕掛品	619	548
材料貯蔵品	1,696	1,967
その他	3,420	3,734
貸倒引当金	△89	△83
流動資産合計	60,001	50,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,283	14,392
機械装置及び運搬具	30,059	30,314
土地	13,793	13,839
リース資産	1,477	1,666
建設仮勘定	58	410
その他	2,769	2,864
減価償却累計額	△38,734	△39,625
有形固定資産合計	23,707	23,861
無形固定資産	321	298
投資その他の資産		
投資有価証券	4,087	4,353
長期貸付金	330	319
退職給付に係る資産	1,685	1,691
繰延税金資産	367	573
その他	300	310
貸倒引当金	△80	△78
投資その他の資産合計	6,691	7,169
固定資産合計	30,720	31,330
資産合計	90,721	81,392

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,988	12,822
電子記録債務	3,687	2,929
短期借入金	5,450	2,950
未払法人税等	1,506	510
未成工事受入金	969	1,865
完成工事補償引当金	28	27
工事損失引当金	114	110
その他	4,657	3,578
流動負債合計	30,401	24,795
固定負債		
長期借入金	450	225
繰延税金負債	713	757
再評価に係る繰延税金負債	1,059	1,059
退職給付に係る負債	459	460
資産除去債務	55	55
その他	649	715
固定負債合計	3,389	3,274
負債合計	33,790	28,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,419	6,653
利益剰余金	40,991	37,293
自己株式	△2,584	△2,906
株主資本合計	52,410	48,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,792	2,001
土地再評価差額金	589	589
退職給付に係る調整累計額	619	594
その他の包括利益累計額合計	3,001	3,186
非支配株主持分	1,519	1,512
純資産合計	56,931	53,322
負債純資産合計	90,721	81,392

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	53,881	51,459
売上原価	49,498	46,676
売上総利益	4,383	4,783
販売費及び一般管理費	4,206	4,376
営業利益	177	406
営業外収益		
受取利息	3	12
受取配当金	138	80
受取保険金	10	39
その他	36	50
営業外収益合計	189	182
営業外費用		
支払利息	10	18
金融手数料	0	4
訴訟関連費用	1	1
貸倒引当金繰入額	4	—
支払手数料	1	2
その他	26	9
営業外費用合計	45	36
経常利益	321	552
特別利益		
固定資産売却益	12	39
投資有価証券売却益	607	120
特別利益合計	619	159
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	28	10
その他	0	0
特別損失合計	28	10
税金等調整前中間純利益	912	700
法人税等	275	182
中間純利益	636	518
非支配株主に帰属する中間純利益	33	48
親会社株主に帰属する中間純利益	602	469

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	636	518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△639	209
退職給付に係る調整額	△35	△24
その他の包括利益合計	△675	184
中間包括利益	△38	703
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△72	654
非支配株主に係る中間包括利益	33	48

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	912	700
減価償却費	1,040	1,081
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△8
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△9	△3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	0	△4
有形固定資産除却損	28	10
受取利息及び受取配当金	△142	△92
支払利息	10	18
持分法による投資損益(△は益)	△1	1
有形固定資産売却損益(△は益)	△12	△38
売上債権の増減額(△は増加)	5,350	11,324
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△860	△2,626
棚卸資産の増減額(△は増加)	112	△277
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,528	△1,744
投資有価証券売却損益(△は益)	△607	△120
未払消費税等の増減額(△は減少)	△800	△1,285
未成工事受入金の増減額(△は減少)	841	896
その他	△1,968	1
小計	△643	7,831
利息及び配当金の受取額	142	92
利息の支払額	△11	△23
法人税等の支払額	△1,018	△1,316
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,531	6,584
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,158	△1,218
有形固定資産の売却による収入	3	62
無形固定資産の取得による支出	△52	△13
投資有価証券の取得による支出	△3	△2
投資有価証券の売却による収入	952	262
貸付けによる支出	△30	△43
貸付金の回収による収入	8	111
その他	15	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△265	△862

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	—	△2,500
長期借入金の返済による支出	△325	△225
自己株式の取得による支出	△1,175	△519
配当金の支払額	△1,974	△4,165
非支配株主への配当金の支払額	△35	△55
その他	△77	△96
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,587	△7,561
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,384	△1,839
現金及び現金同等物の期首残高	14,227	12,308
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,843	10,468

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2025年5月28日開催の取締役会決議に基づき、2025年5月29日付けで350,000株の自己株式の取得を行いました。また、2025年7月7日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として57,742株の自己株式の処分、従業員持株会向け譲渡制限付株式インセンティブとして226,600株の自己株式の処分を行いました。この結果、当中間連結会計期間において資本剰余金が233百万円増加し、自己株式が322百万円増加いたしました。

なお、当中間連結会計期間末において、資本剰余金6,653百万円、自己株式2,906百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	31,520	22,360	53,881
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	430	430
計	31,521	22,791	54,312
セグメント利益	209	1,058	1,267

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,267
セグメント間取引消去	23
全社費用(注)	△1,113
中間連結損益計算書の営業利益	177

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	29,745	21,713	51,459
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	331	340
計	29,755	22,045	51,800
セグメント利益	340	1,276	1,616

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,616
セグメント間取引消去	9
全社費用(注)	△1,219
中間連結損益計算書の営業利益	406

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前中間連結会計期間 自 2024年4月1日 至 2024年9月30日		当中間連結会計期間 自 2025年4月1日 至 2025年9月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	21,667	61.9	19,720	70.3
		土木工事	13,322	38.1	8,337	29.7
		計	34,990	100.0	28,057	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		34,990	100.0	28,057	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	30,055	52.7	36,025	52.8
		土木工事	4,588	8.1	10,431	15.3
		計	34,644	60.8	46,457	68.1
	製造販売・環境事業等		22,360	39.2	21,713	31.9
	合 計		57,005	100.0	68,171	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	23,718	44.0	24,255	47.1
		土木工事	7,802	14.5	5,490	10.7
		計	31,520	58.5	29,745	57.8
	製造販売・環境事業等		22,360	41.5	21,713	42.2
	合 計		53,881	100.0	51,459	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	28,005	73.5	31,490	70.3
		土木工事	10,108	26.5	13,278	29.7
		計	38,114	100.0	44,768	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		38,114	100.0	44,768	100.0